

平成26年
12月14日

衆議院小選挙区選出議員選挙

兵庫県第一区

発行者
兵庫県選挙管理委員会



いさか 信彦

政治 & 経済の「体質改善」!

- ▼議員定数削減、活動費の公開
給与3割カット(井坂は実行中)
- ▼電力自由化で送電線を開放し
脱原発と自然エネルギー促進
- ▼公設民営学校や子育てママなど
多様で柔軟な子育て・教育政策
- ▼道州制で地方に権限と財源移譲
国は外交防衛・社会保障に集中
- ▼積立型年金、同一労働同一賃金
予防医療介護など社会保障改革
- ▼既得権と闘う経済成長戦略で
日本をしっかりと「稼げる国」に

自民党

放っておくと
8%→10%に増税

景気浮揚効果の低い
公共事業バラマキ

再稼動に舵を切り
エネルギーは原発依存

閣議決定だけで
勝手に解釈を変更

増税の裏側で
議員給料25%アップ

議員定数削減の
公約も守らず解散

いさか

家計消費を冷え込ませる
消費増税に反対

規制緩和と地方分権で
ふたたび成長路線へ

電力の自由化で
原発ゼロを実現

まずは領域警備法で
周辺海域を守る

給与3割ボーナス5割
カットを自ら継続中

定数大幅削減で
国会運営を効率化

大義なき解散ですが、争点はいくつもある大事な選挙です。自民党の暴走に歯止めをかけ、政治のバランスを取り直す、軌道修正のチャンスとして、必ず投票に足をお運び下さい。

国会活動量ナンバーワン! 維新の党 いさか 信彦 40歳

- 危険ドラッグ禁止法を提出→成立
- 介護スタッフ賃上げ法を提出→成立
- ネット選挙解禁法を提出→成立
- 過労死防止法を提出→成立
- 文書通信費公開法を提出→解散により廃案
- 同一労働同一賃金法を提出→解散により廃案

2012→2014
議員活動実績

プロフィール

京都大学総合人間学部卒業。
25歳で神戸市議員に最年少当選。
全国若手市議会議員の会・会長などを歴任。
会社設立件数・日本一の行政書士事務所を立ち上げ。
田原総一郎氏主催の議員評価団体より
「国会活動量 No.1」として表彰される。
年金・医療・介護・子育て・教育・地方政策の党責任者。
週末は必ず神戸に戻り、地元を一軒一軒訪問。

景気回復 この道しかない。

- 雇用増で、賃金上昇で、アベノミクスは確かな成果を挙げています。
- ようやく動き出した経済の好循環を、今、止めるわけにはいきません。私たちは消費税率引き上げ延期とさらなる経済対策の強化という結論に達しました。経済再生と財政再建をともに実現するためには、この道しかない。そう確信しています。
- 就業者数は、約**100万人**増加
- 賃上げ率は、過去**15年**で最高(2.07%)
- 企業の倒産件数は**24年**ぶりの低水準。
- 日本企業の海外インフラの**受注実績が約3倍**
- 旅行収支が、**44年**ぶりに黒字化。
- 政権発足後、女性の就業者数が約**80万人**増

盛山正仁「もりやま」プロフィール
昭和28年12月生まれ ●妻と1男3女の6人家族 ●私立灘中学校卒業(S44) ●私立灘高等学校卒業(S47) ●東京大学法学部卒業(S52) ●神戸大学大学院法学研究科修了 博士(法学)(H25) ●神戸大学大学院経営学研究科博士(商学)(H26)



激戦を勝ち抜く
大切な一票を
私にお与えください!!

まっすぐ誠実に

昭和52年運輸省入省以来、駅にエレベーターやエスカレーターを整備するバリアフリー制度を創設する等、公務員として28年間、国の仕事をしてまいりました。
平成17年には衆議院議員に選出いただき、バリアフリーを始めとする「暮らしやすい街づくり」「地球温暖化」「生物多様性」等の環境政策、「エコツーリズム法」等の観光政策に取り組み、議員立法を成立させました。
平成21年の選挙では苦杯を喫しましたが、市内各地域で皆様のお声を聞かせていただき、大学で、若者の本音を聞き、地域に密着した活動を続けました。
平成24年12月再選以降は、法務大臣政務官、自民党法務部会長に就任。幅広い分野で働いてまいりました。
活力のある街『神戸』を、そして安心して暮らせる日本を作るために全力で取り組んでまいります。



もりやま 正仁

自民党公認

推薦人 兵庫県知事 井戸敏三 神戸市長 久元喜造

力をあわせて 国民の声が生きる新しい政治を作りましょう!

- 藤末 衛 (神戸健康共和会)
- 根津 良一 (灘区借上げ住宅問題連絡会)
- 筒井もとし (日本共産党 元県会議員)
- 武村 義人 (中央区原水協 会長・医師)
- 大西 照美 (新日本婦人の会 中央支部・支部長)
- 磯谷 吉夫 (兵庫県商工団体連合会会長)
- 赤木 涼子 (灘区働くママの会 元シャベリカフェ主宰)

私も推せんしませ

もつすぐ阪神淡路大震災から20年
・地震や津波、豪雨・土砂災害対策の抜本的強化
・希望者全員の借上住宅継続入居実現を
・駅のバリアフリー化の促進

「消費税に頼らない別の道」があります
・富裕層と大企業に自分の負担を求める税制改革で財源を確保
・大企業の内部留保を活用し、大幅賃上げ、雇用増で国民の所得を増やし、税収を増やす
「アベノミクス」ストップ、暮らし第一で経済のたてなおしを
・正規雇用があたりまえ、長時間・過密労働を規制
・年金、医療、介護、子育て、中小企業への予算を充実
憲法9条いかにし、戦争する国づくり「許しません」
・秘密保護法廃止、集団的自衛権行使「容認」撤回
・紛争は、平和外交のルールで解決
子どもたちの未来のために、「原発ゼロの日本」を
・再稼働やめて、自然エネルギーへの大転換を
企業・団体献金の禁止、政党助成金の廃止を



つじい 哲二郎

消費税10%は先送りではなく
キツパリ(中止を!)

プロフィール
1971年魚崎・甲南本通の和菓子店に生まれる。魚崎小・中、赤塚山高校。郵便局で働きながら、大阪市立大を卒業。「しんぶん赤旗」出張所長。現在、党地区常任委員、兵庫1区国政対策委員長

比例代表は **日本共産党** とお書きください

衆議院議員総選挙 12月14日(日)

仕事やレジャーなどで12月14日(日)の投票日当日に投票所へ行けない方は、
12月13日(土)までに期日前投票をしましょう!
(毎日午前8時30分から午後8時まで、投票できます。)
詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。

衆議院議員総選挙

小選挙区選挙

投票用紙 **ピンク色** ⇒ **個人** に投票します。

比例代表選挙

投票用紙 **うすい青色** ⇒ **政党等** に投票します。

投票日 **12月14日(日)**

投票時間 **午前7時～午後8時**

ご存じですか？

投票しやすくなっています。

- 午後8時まで投票できます。
- 小さなお子様連れでも投票所に入ることができます。
- 体のご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。

期日前投票もカンタンです。

- 投票日当日に投票に行けない場合、12月13日(土)まで期日前投票ができます。
- 午前8時30分から午後8時まで行えます。
- 手続きは簡単です。(ハンコは不要。)
- レジャーや買物などの理由でも期日前投票できます。
(詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。)